

刈谷の祭り

お祭りひろばの展示の主となる3つの祭りを紹介します。

万燈祭

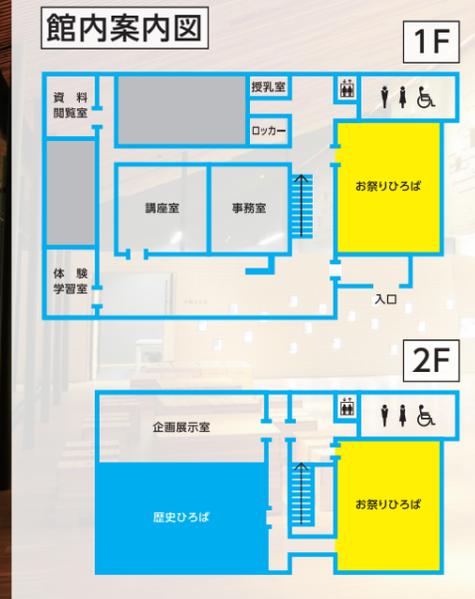
刈谷市を代表する「天下の奇祭」。万燈とよばれる高さ約5メートル、重さ約60キロの竹と和紙で作られた張子人形を若衆が1人で担ぎ、笛や太鼓のお囃子に合わせて舞い踊ります。



歴博の
見どころっ！

市内で唯一、万燈が担げる！
お祭りひろばには体験用に大・中2基の万燈を設置しています。万燈を担いで、祭りの雰囲気を感じましょう。

館内紹介



大名行列・山車祭

江戸時代中期頃から始められた伝統行事で、秋田出来守という架空の殿様や、徳川家康の生母「於大の方」などの行列が市内中心部を練り歩き、一大時代絵巻を繰り広げます。祭りには2台の豪華絢爛な山車が参加し、華をそえます。



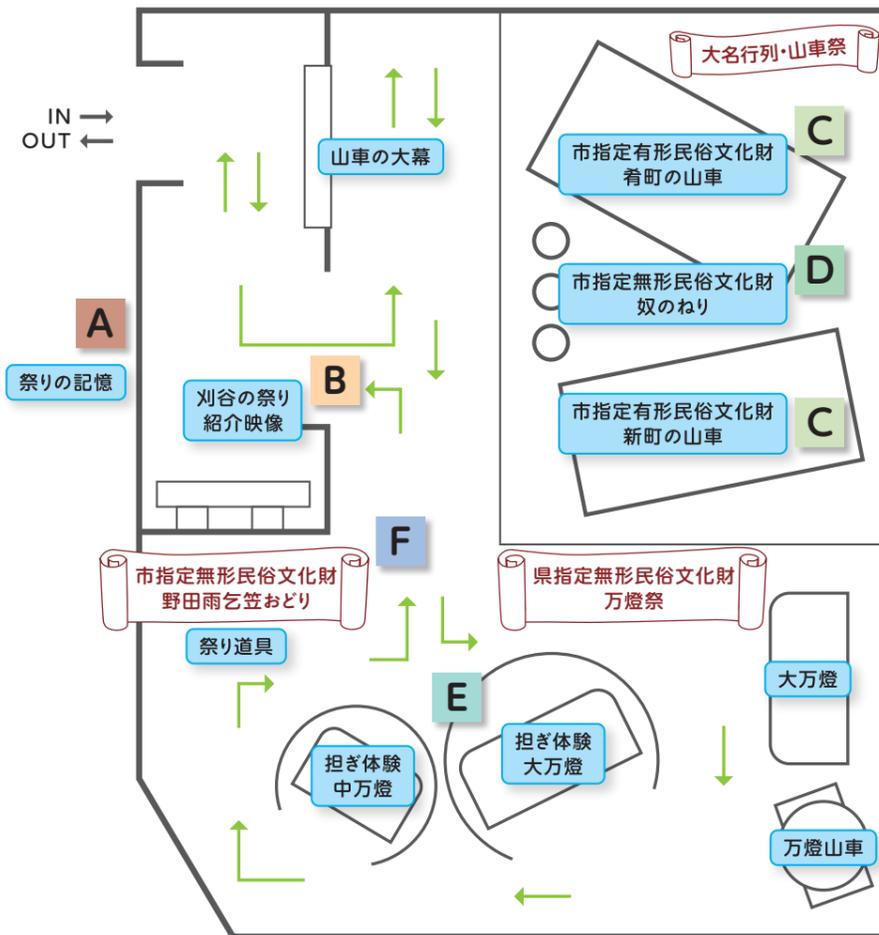
野田雨乞 笠おどり

正徳2年(1712)から野田八幡宮で雨乞いの儀式として引き継がれており、2人1組の踊り手が太鼓を中に向かい合い「つつろ」という短いバチをもって踊ります。



1階 お祭りひろば

大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどりを中心に実物の山車や祭り道具、万燈を展示します。



- A** 昭和の祭りの写真をデジタルフォトフレームで公開。伝統的な祭りの記憶を呼び起こします。
- B** 大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどりの映像を大画面で見ることができます。
- C** 大名行列・山車祭で曳く、迫力のある山車2台が目の前に。美しい細工が間近で見られます。
- D** 奴のねりで使用する大鳥毛や槍などを展示します。
- E** 万燈祭で使用する大・中の万燈を博物館限定デザインで展示。
- F** 野田雨乞笠おどりの衣装や太鼓、ほら貝などを展示します。

1階 その他施設

資料閲覧室

博物館が所蔵する古文書や歴史に関する図書を閲覧することができます。



講座室

音響設備、プロジェクターを備え、各種講演会やイベントなどを開催します。約100人の収容が可能です。



体験学習室

簡単工作や歴史体験講座など、各種体験イベントを開催します。

歴代藩主の家紋
資料閲覧室横の壁には刈谷藩歴代藩主の家紋があらわれています。探してみてください。

エントランスには図書コーナーも!



万燈法被の展示
2階の廊下には万燈祭で使用する各町の法被を展示しています。